



文武両道の専修大学松戸高校野球部。甲子園に向けて、準備は万全だ。



劇的サヨナラ満塁打で甲子園の切符を掴む

7月21日、木更津総合との決勝戦は球史に残る大熱戦となった。

甲子園春夏連続出場！ 目指せ全国制覇！

専修大学松戸高校 野球部 輝く戦績

年	大会	結果	備考
2021年	全国高校野球選手権千葉大会	優勝	甲子園出場
2021年	春季関東大会	優勝	甲子園出場
2021年	春季千葉大会	優勝	甲子園出場
2020年	秋季関東大会	ベスト4	甲子園出場
2020年	秋季千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2020年	夏季千葉県大会	ベスト4	甲子園出場
2019年	秋季千葉大会	準優勝	甲子園出場
2019年	春季関東大会	ベスト4	甲子園出場
2019年	春季千葉大会	準優勝	甲子園出場
2018年	春季千葉大会	準優勝	甲子園出場
2017年	春季千葉大会	優勝	甲子園出場
2016年	秋季千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2015年	秋季千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2015年	全国高校野球選手権千葉大会	優勝	甲子園出場
2015年	春季千葉大会	優勝	甲子園出場
2014年	全国高校野球選手権千葉大会	準優勝	甲子園出場
2014年	春季千葉大会	優勝	甲子園出場
2013年	全国高校野球選手権千葉大会	優勝	甲子園出場
2013年	春季関東大会	ベスト4	甲子園出場
2013年	春季千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2012年	秋季千葉大会	準優勝	甲子園出場
2012年	春季千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2012年	全国高校野球選手権千葉大会	ベスト4	甲子園出場
2012年	春季千葉大会	優勝	甲子園出場
2011年	春季千葉大会	準優勝	甲子園出場

先攻木更津総合が3回までに3点を先制、専大松戸は4回に1点を返し、続く5回には一挙5得点をもぎとり6-3と試合をひっくり返した。しかしこのままでは終わらないのが強豪木更津総合の底力だ。

8回表に3点を取り返し同点に追いつくと、膠着状態が続く試合はそのまま延長戦へ。12回までも雌雄を決することなく13回のタイブレークに突入した。5回からロングイニングの岡本投手が最後の力を振り絞り見事無失点で抑えた。

続く裏の攻撃、満塁の絶好のチャンスで回ってきたバッターは吉岡選手。春のセンバツ大会で悔し涙を流した吉岡選手は「必ず甲子園に戻ってくる」という強い思いがあった。その4球目、振りぬいたバットの芯を捉えた打球はそのままライトスタンドへ一直線に吸い込まれ、サヨナラ満塁本塁打となった。

夏の千葉県大会では6年ぶり2度目の優勝を果たした専大松戸。甲子園開幕を目前に控えた持丸監督と選手たちに意気込みを聞いた。

吉岡選手「地元松戸市民の一人として松戸市の皆様に勇気と希望を与えたい。自分たちのプレーで応援してくれた松戸市に恩返しをし、最高の高校野球人生で締めくくりたい。」と力強くコメントした。



石井主将「今年の専大松戸はチーム力があつて粘りの強いチームです。一戦必勝の気持ちで臨みます。」とチームを鼓舞した。



深沢投手「甲子園では、勝もしていないのでチャレンジャー精神で臨む。まずは一勝し、その先の優勝を目標にしたい。」



岡本投手「甲子園での初戦を勝つことは難しい。だからこそ初戦を突破し、優勝を目指します。松戸市の人たちを勇気づけられるような試合をしたい。」と2枚看板の投手陣が熱く語った。



6年ぶりに夏の甲子園へ導いてくれた持丸監督は「甲子園で一つでも多くの勝ちを取りたい。松戸市を野球という形で全国に名前を知れ渡るようになりたい。」と意気込みを話してくれた。気持ちも高まり、万全の状態であつた。甲子園へ向かう専松サイン。一戦必勝で目指すは全国制覇だ！

甲子園初勝利！初戦明豊(大分)に快勝！

(記事は1回戦終了時のものです)

8月16日、初戦で当たったのは今春センバツ大会準優勝の明豊高校。プロ注目エース京本真投手を擁し、打線も上位から下位まで隙がない強豪。明豊相手に初回に2点を先制すると4回、5回、7回、8回と堅実に点に結びつけ、11安打で6点を奪った。投げてはエース深沢投手が鋭い速球とキレのある変化球を織り交ぜ11奪三振の完封勝利、完璧なピッチングで6-0と明豊を下した。優勝候補でもある明豊に快勝した専大松戸。今年こそは全国制覇を成し遂げその名を全国に轟かせてもらいたい！